

## 小柴貯油施設跡地での工事事故について

西部水再生センターにおける下水道工事にて発生した建設発生土を、小柴貯油施設跡地における公園整備事業の盛土用流用土として搬入した、金沢区長浜の現場にて工事事故が発生しました。搬入した建設発生土を仮置きする作業中に既設の貯油タンクに施工者の作業員1名（60代男性）とバックホウ（建設重機）が転落したものと推測されます。

- 1 工事件名 西部水再生センター水処理施設（第四期）築造工事
- 2 発生場所 横浜市金沢区長浜 172 番地先
- 3 発注者 横浜市環境創造局下水道施設部下水道施設整備課
- 4 監督者 横浜市環境創造局下水道管路部下水道事務所
- 5 施工者 飛島・奈良・センチュリー建設共同企業体
- 6 事故内容 戸塚区東俣野町の西部水再生センターの下水道工事にて発生した建設発生土を、小柴貯油施設跡地に運搬し仮置きする作業中に、既設の貯油タンク（直径約 45m、深さ約 30m）に作業員 1 名とバックホウが転落したものと推測されます。バックホウを運転していた作業員は現在のところ見つかっていません。
- 7 事故経過 8月25日（火）  
16：00頃 残土を運搬するダンプ運転手が、現地にバックホウがないことを確認  
16：25頃 消防が捜索を開始  
バックホウ及び作業員は発見されず  
19：00頃 現地で警察・消防等の関係者が捜索会議を行い、貯油タンクの蓋の崩落に伴う二次災害の危険性があるため、関係機関と調整の上、安全が確保されるまで、救助作業を中断。

お問合せ先

環境創造局下水道施設整備課長 石井 智博 Tel 045-671-2815